

50012 家庭科教育法Ⅱ Teaching of Home Economics II		2 年次～ 後期 2 単位																	
担当者	扇澤 美千子	履修可能学科	F																
		関連資格	教職(F)																
サブタイトル																			
授業内容 ・ ねらい	<p>家庭科教育は生活の自立に必要な衣食住に関する基礎的な知識を習得し、生きる力を育み、生活の質の向上を目指す科目として非常に重要です。ここでは、衣食住、消費生活、環境等に関する実践的・体験的学習の重要性や、家庭の機能についてなど生活に関する種々の課題について理解し、さらにその課題解決を図る能力を育成するための指導法や学習環境の整備の方法を学びます。</p> <p>さらに、生活を創造する能力と実践的な態度を育てるために設けられた学習項目についてその内容を吟味し、言語活動の充実をはかるなど実際の授業でどう指導していくかを検討していきます。年間指導計画と指導案の作成・教材研究・プレゼンテーションの重要性・評価の観点なども取り上げます。</p>																		
授業計画	<table border="0"> <tr> <td>1. 中学校技術・家庭科の教育目標の特徴</td> <td>9. 題材設定の重要性</td> </tr> <tr> <td>2. 教育課程改訂のポイント</td> <td>10. 学習指導法について</td> </tr> <tr> <td>3. 家庭分野の目標と内容構成</td> <td>11. 授業展開と学習形態</td> </tr> <tr> <td>4. 小学校・家庭との体系化</td> <td>12. 評価の観点</td> </tr> <tr> <td>5. 課題の実践的・体験的学習</td> <td>13. 教材研究とプレゼンテーション</td> </tr> <tr> <td>6. 学習環境の安全管理と衛生管理</td> <td>14. 総合的な学習と家庭科</td> </tr> <tr> <td>7. 指導計画と内容の取扱い</td> <td>15. 生活の自立をめざして</td> </tr> <tr> <td>8. 指導案の作成</td> <td></td> </tr> </table>			1. 中学校技術・家庭科の教育目標の特徴	9. 題材設定の重要性	2. 教育課程改訂のポイント	10. 学習指導法について	3. 家庭分野の目標と内容構成	11. 授業展開と学習形態	4. 小学校・家庭との体系化	12. 評価の観点	5. 課題の実践的・体験的学習	13. 教材研究とプレゼンテーション	6. 学習環境の安全管理と衛生管理	14. 総合的な学習と家庭科	7. 指導計画と内容の取扱い	15. 生活の自立をめざして	8. 指導案の作成	
1. 中学校技術・家庭科の教育目標の特徴	9. 題材設定の重要性																		
2. 教育課程改訂のポイント	10. 学習指導法について																		
3. 家庭分野の目標と内容構成	11. 授業展開と学習形態																		
4. 小学校・家庭との体系化	12. 評価の観点																		
5. 課題の実践的・体験的学習	13. 教材研究とプレゼンテーション																		
6. 学習環境の安全管理と衛生管理	14. 総合的な学習と家庭科																		
7. 指導計画と内容の取扱い	15. 生活の自立をめざして																		
8. 指導案の作成																			
教科書 参考書	<p>教) 『中学校学習指導要領解説(技術・家庭編)』</p> <p>教) 『中学校技術・家庭科 家庭分野教科書』</p>																		
評価方法	授業・発表態度、レポート、出席状況、試験等により総合的に評価します。																		
事前準備学習 履修条件等																			